

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成24年4月3日
【会社名】	セガサミーホールディングス株式会社
【英訳名】	SEGA SAMMY HOLDINGS INC.
【代表者の役職氏名】	代表取締役会長兼社長 里見 治
【本店の所在の場所】	東京都港区東新橋一丁目9番2号 汐留住友ビル
【電話番号】	03（6215）9955（代表）
【事務連絡者氏名】	経理財務担当部長 清水 俊一
【最寄りの連絡場所】	東京都港区東新橋一丁目9番2号 汐留住友ビル
【電話番号】	03（6215）9955（代表）
【事務連絡者氏名】	経理財務担当部長 清水 俊一
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

1 【提出理由】

当社及び連結会社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生したため、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき提出するものであります。

2 【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日

平成24年3月30日（取締役会決議日）

(2) 当該事象の内容

当社は、平成24年3月30日開催の取締役会において、当社連結子会社の株式会社セガのコンシューマ事業の構造改革について決議いたしました。

コンシューマ事業は、欧米における厳しい経営環境、ならびに家庭用ゲームソフトの市場環境の急速な変化を受けて、平成24年3月期においては、営業損失を計上する見込みとなりました。このような経営環境の中、翌期以降の収益改善を目的に、市場環境に適応した体制への転換を図るべく、構造改革の実施を決定いたしました。本決定に伴い、組織の合理化や一部ゲームソフトの開発中止に伴う費用、在庫の処理費用など構造改革費用が発生する見込みとなりました。

また、当社の一部の連結子会社の収益性及び企業価値を再評価した結果、株式取得時に想定していた超過収益力が見込めなくなったため、のれんの一括償却を実施するとともに、関係会社株式評価損を計上することといたしました。

(3) 当該事象の損益に与える影響額

① 個別決算

平成24年3月期の個別決算において、特別損失として関係会社株式評価損を約55億円計上いたします。

② 連結決算

平成24年3月期の連結決算において、特別損失として構造改革に伴い発生する費用を約71億円、のれんの一括償却額を約33億円計上いたします。